

**nauarchus**, *i, m.* 船長。  
**naulēricus**, *a, um, adj.* 船主の, 船長の。  
**naulērus**, *i, m.* 船主, 船長。  
**Naucratēs**, *is, m.* ギリシアの歴史家; Isocrates の弟子。  
**naucum**, *i, n.* 1 クルミ(胡桃)の殻。『*non nauci esse* (実のない)胡桃殻の価値もない, 取るに足らない。2 つまらないもの, 無価値のもの。  
**naucus**, *i, m.* =naucum。  
**naufragium**, *i, n.* [naufragus] 1 難[破]船, 難破。2 敗北, 破滅。3 不幸, 災厄。4 (難破船の)残骸。「する。  
**naufragō**, *āre, āvī, v. n.* [naufragus] 難船  
**naufragus**<sup>1</sup>, *a, um, adj.* [navis+frango] 1 難船の。2 零落した, 敗北した, 破滅した。3 難破させる。  
**naufragus**<sup>2</sup>, *i, m.* [naufragus<sup>1</sup>] 難船者。  
**naulia**, *ōrum, n. pl.* =nablium。  
**naulon** =naulum。  
**naulum**, *i, m.* 船賃。  
**naumachia**, *ae, f.* 1 海戦, 海戦場。2 模倣海戦, 模倣海戦場。  
**naumachiarius**, *a, um, adj.* [naumachia] 模倣海戦の。  
**Naupactūs**, *a, um, adj.* [Naupactus] Naupactus の。  
**Naupactum**, *i, n.* =Naupactus。  
**Naupactus**, *i, f.* Corinthus 湾に面した Locris の町(現 Lepanto)。  
**naupathia**, *ae, f.* (医) 船酔い。  
**Naupliadēs**, *ae, m.* [Nauplius] Nauplius のむすこ, すなわち Palamedes。  
**Nauplius**, *i, m.* 海神 Neptunus のむすこ; Euboea 島の王, Palamedes の父。  
**Nauportum**, *i, n.* Pannonia の町。  
**nausea**, *ae, f.* (医) 悪心, 吐き気。『*~ marina* 船酔い。  
**nauseābundus**, *a, um, adj.* [nauseo] 1 船酔いの。2 吐き気を催す, むかつく。  
**nauseātor**, *ōris, m.* [nauseo] 船に酔った人。  
**nauseō**, *āre, āvī, ātum, v. n.* [nausea] 1 船に酔っている。2 吐き気を催す, むかつく。3 嫌悪する。  
**nauseola**, *ae, f. dim.* [nausea] (軽い)吐き気, むかつき。  
**nauseōsus**, *a, um, adj.* [nausea] 吐き気の, **nausia** =nausea。「し船酔いの。  
**Nausicaa**, *ae, f.* Phaeacia 人の王 Alcinous の娘, 難船した Ulysses を欲待した。  
**Nausicaē**, *ēs, f.* =Nausicaa。  
**Nausiphanēs**, *is, m.* ギリシアの哲人。  
**nauta**, *ae, m.* 1 水夫, 船員。2 船主, 貿易商(人)。  
**nautālis**, *e, adj.* [nauta] 1 水夫の。2 船の。  
**nautea**, *ae, f.* 1 吐き気。2 船底の汚水。3 (植) なめし皮師の用いた一種の植物。  
**nauticus**, *a, um, adj.* 1 海事の, 海の, 船の。

『*res nautica* 海事。2 船員の。  
**nautilus**, *i, m.* (動) タコブネ(魷魚)。  
**Nautius**, *i, m.* ローマの氏族名。  
**Nāva**, *ae, m.* Rhenus 川の支流(現 Nahe)。  
**nāvāle**, *is, n.* [navalis] 1 港。2 (pl.) 造船所, ドック。3 索具。  
**nāvālis**, *e, adj.* [navis] 船舶の, 海の。『*socii navales* 水夫[乗組員]たち。  
**nāvarchus** =nauarchus。  
**nāvē**, *adv.* [navus] 熱心に, 勤勉に。  
**nāvicula**, *ae, f. dim.* [navis] 小舟。  
**nāviculāria**, *ae, f.* (sc. res), [navicularius] 海運業, 回漕業。  
**nāvicularis**, *e, adj.* [navicula] 1 海運業の。2 (医) 船状(骨)...  
**nāviculārius**<sup>1</sup>, *a, um, adj.* [navicula] 1 小舟の, 船の。2 船長の。「船長。  
**nāviculārius**<sup>2</sup>, *i, m.* [navicularius<sup>1</sup>] 船主,  
**nāvi-fragus**, *a, um, adj.* [navis+frango] 1 難破した。2 難破させる。  
**nāvigābilis**, *e, adj.* [navigo] 航海し得る。  
**nāvigātīō**, *ōnis, f.* [navigo] 航海, 船旅。  
**nāvigātor**, *ōris, m.* [navigo] 航海者, 水夫。  
**nāvigātus**, *a, um, p. p.* [navigo]。  
**nāvi-ger**, *gera, gerum, adj.* [navis+gero] 船を選ぶ, 航海し得る。「cula。  
**nāvigiolum**, *i, n. dim.* [navigium] =navigium。  
**nāvigium**, *i, n.* [navigo] 1 船舶。2 筏(筏), ポート。3 航海。  
**nāvigō**, *āre, āvī, ātum, v. a., v. n.* [navis+ago] 1 航海する, 航行する, 帆走する, 船旅をする。2 泳ぐ。3 渡航する。  
**nāvis**, *is, f.* 船。『*~ longa* 軍艦。『*~ oneraria* 貨物船。  
**nāvita**, *ae, m.* =nauta。  
**nāvītās**, *ātis, f.* [navus] 勤勉, 熱心。「に。  
**nāviter**, *adv.* [navus] 熱心[勤勉]に; 完全  
**nāvō**, *āre, āvī, ātum, v. a.* [navus] 熱心に行なう(alqd), (ある事を)実行する(alqd in alqm)。「operam navare alci ある人に奉仕する, 援助する。  
**nāvus**, *a, um, adj.* (=gnavus) 熱心な, 勤勉な, 活動的な。  
**naxa** =nassa。「大の島。  
**Naxos** [Naxus], *i, f.* Cyclades 群島中最  
**nē**<sup>1</sup>, *interj.* 本当に, 実際に, 確かに。  
**-ne**<sup>2</sup>, *interrog. particl.* 1 (直接的) ...か? (時に =nonne)。e.g. *videsne, videmusne* など。2 (間接的) ...かどうか。3 (選言的) (直接+間接に)。「*ne...an=utrum...an*。「*nec-ne* ...か否か, あるいは...ないか。  
**nē**<sup>3</sup>, *adv., conj.* 1 (平叙文) =non (古体)。「*ne...quidem* 決して...でない, できえ...ない。2 (conjunctiv. とともに) (命令文, すなわち命令, 依頼, 願望, 祈禱を表わす場合) ないように, なかれ。(譲歩文) (仮定の・認容的に) ...でないとするは, もし...でなければ。3 (目的文に) (conjunctiv. とと

も) ないために, ないように; (恐怖・不安の意をこめて) ... (し) ないか, ... ことを。「*ne non* ないことを; (否定の動詞の後に, すなわち妨害・禁止・拒否・警戒を表わす場合) ... ことを, ... ように。  
**nē**<sup>4</sup>, *imper.* [neol]。  
**Neaera**, *ae, f.* ギリシアの女性の名。  
**Neāpolis**, *is, f.* Campania の町(現 Napoli)。  
**Neāpolitāni**, *ōrum, m. pl.* [Neapolis] Neapolis 人。  
**Neāpolitānum**, *i, n.* [Neapolitanus] Neapolis 付近の田舎邸宅。  
**Neāpolitānus**, *a, um, [Neapolis] Neapolis* の。  
**Nearchus**, *i, m.* 1 Alexander 大王の提督。2 Pythagoras 派の哲人(c. A.C. 200)。  
**nebula**, *ae, f.* 1 霧, 霞(霧), もや。2 煙。3 雲, 蒸気, 雲層。  
**nebulō**, *ōnis, m.* [nebula] 無能者, 厄介者。  
**nebulōsus**, *a, um, adj.* [nebula] 1 霧の, 曇った, かすんだ。2 あいまいな, 理解しがたい。  
**nebulum**, *i, n.* =nebula。  
**nec**, *adv., conj.* (=neque) 1 (古体) =non。2 また...ない, ...も...でない。3 『*neque quisquam* まだだれも... (し) ない。「*neque ullus* として一人も... (し) ない。「*neque unquam* しかも決して...ない。4 『*neque vero* しかし(実に)...ない。「*neque enim* なぜならば...でない(から), すなわち...でない(故に)。「*neque tamen* 実際(しかも)...でない。5 『*nec...non* (まれに *nec non*) として(たしかに)また。6 『*nec...aut...aut* しかも...でもなく...でもない。7 『*nec...nec* [neque...neque] ...もなく...もない, ...でないと同様にまた...でない。「*neque...et* [または -que] 一方...でないが, 他面...でなくてむしろ。「*et...neque* (一方)...であるが(他面)...でない, なるほど...だがしかし(...でない)。  
**necātor**, *ōris, m.* [neco] 殺害者。  
**necātus**, *a, um, p. p.* [neco]。  
**nec-dum**, *adv., conj.* [nec+dum] そしてまだ...ない。「活必需品。  
**necessāria**, *ōrum, n. pl.* [necessarius<sup>1</sup>] 生  
**necessāriē**, *adv.* =necessario。  
**necessāriō**, *adv. abl.* [necessarius<sup>1</sup>] 不可避に, 必然的に, やむを得ず。  
**necessārius**<sup>1</sup>, *a, um, adj.* [necesse] 1 やむを得ぬ, 余儀ない。2 必然的, 免れがたい, 不可避の。3 不可欠の, 必須の。4 緊急の, 5 親しい。  
**necessārius**<sup>2</sup>, *i, m.* [necessarius<sup>1</sup>] 血族, 縁者; 友人。  
**necesse**, *adj. n. indecl.* [ne<sup>3</sup>+cedo<sup>2</sup>] 必然の。「*~ esse* 必然的である, ねばならぬ(*inf., acc. c. inf., dat. c. inf.* とともに, 単に *conjunctiv.*, まれに *ut* とともに)。「*necesse habere* (を) 必要とする, ...ねばならぬ(*inf.* とともに)。  
**necessitās**<sup>1</sup>, *ātis, f.* [necesse] 1 必然性, 不可避; 緊急; 必要。2 強制, 圧迫。3 境遇, 事情, 運命。4 困窮, 窮迫, 欠乏, 苦境; (pl.)

緊急の必要(費)。5 親愛の関係; 親族関係, 友情。「(化) 必然。  
**Necessitās**<sup>2</sup>, *ātis, f.* [necessitas<sup>1</sup>] (擬人  
**necessitūdō**, *dinis, f.* [necesse] 1 必然性, 不可避。2 苦境, 危急。3 親近関係, 親しみ, 友情。4 (pl.) 親類, 友人たち。  
**necessō**, *are, v. a.* [necesse] 不可避にする。  
**necessum**, (古形) *adj.* =necesse。  
**nec-ne**, *adv.* [neque+ne<sup>2</sup>] あるいは...ない(か), 否か, ...かどうか。  
**nec-nōn**, *adv.* しかも(確かに)...もまた。  
**necō**, *āre, āvī, ātum, v. a.* [nex] 1 殺す。2 滅ぼす, 無に帰する。  
**nec-opināns**, *antis, pr. p., p. a.* [opinor] 予感しない, 予期しない。「*~* 反して。  
**nec-opinātō**, *adv.* [necopinatus] 予期に  
**nec-opinātus**, *a, um, adj.* [opinor] 予期に反した, 不測の。  
**nec-opinus**, *a, um, adj.* [opinor] 1 予感しない, 不測の。2 気にしない, 無関心な。  
**necrobiōsis**, *is, f.* (医) 類[偽]壊(壊)死, 仮性壊死。「悼文, 弔辞。  
**necrologia**, *ae, f.* 1 死亡者表, 過去帳。2 追  
**necrologium**, *i, n.* =necrologia。  
**necromantēa** =necromantia。  
**necromantia**, *ae, f.* 降神術。  
**necropsia**, *ae, f.* (医) 死体解剖, 検死。  
**necroscopia**, *ae, f.* (医) 検死。  
**necrōsis**, *is, f.* (医) 壊死, 壊疽。「*~ humida* 湿性壊死。「*~ sicca* 乾性壊死。  
**Nectanabis**, *idis, m.* A.C. 4 世紀前半頃のエジプトの王。  
**nectar**, *aris, n.* 1 神々の飲む酒。2 甘美な飲料, 蜜; 芳香。3 甘美。「*~ vitale* 生命の源泉。  
**nectareus**, *a, um, adj.* [nectar] 神酒のよ  
うな, 甘美な。  
**nectarius** =nectareus。  
**nectier** =necti (の古形), *pass. inf.* [necto]。  
**nectō**, *ere, nex(u)ī, nexum, v. a.* [cf. neo] 1 結ぶ, 結び合わせる, 組み合わせる, 連結する。2 編む, 巻く。3 巻き付ける(alqd alqare)。4 しぼる, 結び付ける(alqd ex re)。5 拘束する, 義務付ける。  
**nē-cubi**, *adv. (conjunctiv. とともに)* [ne+alicubi] どこにも...ないように。  
**nē-cunde**, *adv. (conjunctiv. とともに)*, [ne+unde] どこからも...ないように。  
**nē-dum**<sup>1</sup>, *conj. (conjunctiv. とともに)* いわんや[まして]なおさら...でない。  
**nē-dum**<sup>2</sup>, *adv.* [cf. nedum<sup>1</sup>] 1 (否定の後) なおさら少なく。2 (肯定の後) いやいよ多く。  
**nefacere**, *inf.* [nefacio]。  
**ne-faciō**, *ere, v. a.* しない, 行わない。  
**ne-fandus**, *a, um, adj.* =nefarius。  
**nefariē**, *adv.* [nefarius] 不敬に, 憎悪すべきし方て。